



西野まさひと

NO.7

2006年10月20日発行

発行所

西野まさひと友の会

〒191-0011

東京都日野市日野本町6-9-1

TEL.042(587)4662

活動報告

皆様こんにちは、文化・スポーツそして行楽と何をするにも絶好の季節となりましたがいかがお過ごしでしょうか。

さて、平成18年度第3回定例会が9月1日より9月27日まで開催されました。今回の議会は、平成17年度の一般会計・特別会計の決算審議がされました。私は平成17年度日野市一般会計決算特別委員会委員として、初めての決算審議を行い皆様からお預かりした税金が予算化され予定通り執行されたか、また無駄がなかったか慎重に審議しました。おおまかな決算内容につきましては、別表の総括表等をご覧いただきたいと思ひます。



また、平成18年度における一般会計・特別会計補正予算また日野市立乗鞍高原日野山荘条例の一部改正・日野市斜面地における建築物の構造の制限に関する条例の一部改正等が審議された次第です。

今後とも『住みいい ここちいい いきいきのまち 日野』を目指しての政治活動にご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げますとともに皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

平成17年度一般会計・特別会計決算が認定されました!

約19億5千446万円の**黒字!** 各基金に積み立てへ!

平成17年度 一般会計決算

歳入	49,423,000,000円	(前年度比 8,2%	4,419,260,000円減)
歳出	47,468,540,000円	(前年度比 10,8%	5,742,280,000円減)
差引額	1,954,460,000円	(基金としての積立金額	1,630,610,000円)

(注)平成16年度は減税補てん債(平成7・8年度借入分)4,611,300,000円を歳入(市債)・歳出(公債費)の双方に含んでいます。また、千円以下は切り捨て計算としました。

一般会計歳入について

- ・市 民 税 法人市民税が2億5,338万円減 個人市民税が景気の回復基調と個人均等割の税制改正等により4億6,257万円のプラス市税全体では4億1,040万円増
- ・地方譲与税 所得譲与税増により3億777万円増
- ・各種交付金 地方消費税交付金などの減により1,227万円減
- ・地方交付税 特別地方交付税が1,201万円減・普通交付税は不交付団体のためありませんでした。
- ・国庫支出金 1億5,687万円増
- ・都 支 出 金 2億2,710万円減
- ・地 方 債 4億1,480万円減

一般会計歳出について

- ・人 件 費 1億3,695万円減 これは1.5パーセントの給与カット、各種手当ての見直し、退職者の減によるものです。
- ・扶 助 費 1億3,029万円増 心身障害者施設経費、乳幼児医療費助成事業費、民間保育所運営経費などの増によるものです。
- ・公 債 費 1億2,862万円増 臨時財政対策債償還元金の増などによるものです。
- ・普通建設事業費 2億493万円増 京王線高幡不動駅舎建替及び自由通路等設置補助事業費、北川原公園、万蔵院台緑地用地購入費などです。
- ・物 件 費 1,463万円増
- ・補 助 費 等 9,483万円減
- ・積 立 金 20億6,743万円減 ごみ処理施設建設基金に2億円の積立を行ないました。また、従来年度末に専決補正を行い余剰金を公共施設建設基金、財政調整金基金などへ積立していたものを繰越金としたためです。

平成17年度 日野市特別会計別決算表

会 計	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	13,622,725,000	13,233,175,299	13,190,579,567	42,595,732
土地区画整理事業特別会計	4,424,721,000	4,424,124,346	4,361,324,144	62,800,202
下水道事業特別会計	5,382,317,000	5,413,401,589	5,316,169,942	97,231,647
受託水道事業特別会計	1,463,413,000	1,429,626,526	1,429,626,526	0
老人保健特別会計	10,344,357,000	10,203,142,190	10,287,848,287	84,706,097
介護保険特別会計	7,446,929,000	7,382,338,815	7,336,960,593	45,378,222
特別会計合計	42,684,462,000	42,085,808,765	41,922,509,059	163,299,706

財政状況の健全性について!

《実質収支比率》	60%	ほぼ適正值
《財政力指数》	1,033%	改善
《経常収支比率》	87,8%	改善
《公債費比率》	6,4%	改善



しっかり取り組みます 行財政改革

平成18年度9月補正予算による主な事業

《子育て・健康福祉・地域コミュニティーに！》

(仮称)百草園駅前ミニ子育て応援施設開設

非常通報装置《学校110番》設置

防犯カメラを日野市内公立保育園に3台ずつ設置

不審火で消失した谷仲山地区センター等の修繕・豊田地区センター建設



《まちづくり》

YOU歩道(多摩川日野橋立日橋間)の遊歩道整備

多摩平の森ふれあい館駐車場整備

《農業・産業・観光に！》

農業応援チームリーフレットの作成

地域限定かわせみ商品券《市内共通商品券》追加発行

《教育に！》

市内全小・中学校の児童、生徒を対象に防犯ブザーを配布

小学校5校(一小、潤徳小、百草台小、旭が丘小、仲田小)に防犯カメラ増設

《繰出金等に！》

多摩平下水処理場撤去工事(下水道事業特別会計への繰越し)

看護師確保のためにアパートの借り上げ(病院事業会計への補助支出)



地域市民の要望がかたちになりました!!



日野本町4丁目地内
マンホール段差補修



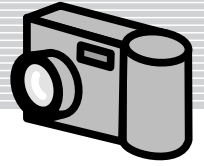
万願寺1丁目地内 転落防止フェンス補修



栄町4丁目地内
除草



日野本町4丁目地内 水たまり改善



地方政治の前進の時来る。

小川効果を定着させよう



自民党都連・会長代行

参議院議員 保坂 三蔵

「九・一一」は、アメリカ力で、ワルドトレードセンターが攻撃され、三〇〇〇名近い市民が犠牲になつた事件だが、日本では、昨年の郵政解散総選挙を指す人が多い。いかに大きなテーマとはいえ、解散で民意を図る、しかも、自民党は賛成者だけで戦うという構図の選挙は、近代日本政治史の中で希有な事件だ。しかも、今日その小泉総理が退陣し、新しい指導者の誕生という新時代を迎えた。だが、時代がどう変わって行くか予想も難しいとはいへ、継承される課題の中で、地方分権の推進は、最早、流れとして定着したテーマだ。その意味で、小川友二前日野市議の衆議院議員当選は、非常に重い。小生も区議の出身で、都議六期を経て参議院にいる。地方議会で血肉となつた姿勢は、今日忘れようもない。常に国民の目線で行動するのが本分となつている。家庭、地域の安定無くして国盛ることはあり得ないのが真実だとすれば、戦後復活した日本は、歴史上の成功者だが、物で盛つて心で廃る実相が今日だ。やることは山積みする。西野さんは行動の人、ここに西野市議、古賀都議、馬場市長、小川衆議院議員と役者は揃つた、日野丸前進の時である。私も、西野市議が当選された意味を噛み締めて、行動を共にしたいと願っている。



小川友二日野後援会バーベキュー大会にて

安倍新政権を迎えて!!

衆議院議員 小川 友二

先般行われました「小川友二日野後援会バーベキュー大会」に多くの方がご参加くださいまして誠にありがとうございました。お陰様で盛況のうちに開催することができましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、9月26日の衆参両院の本会議で第90代の内閣総理大臣に安倍晋三先生が選れ、安倍新政権がいよいよ船出をいたしました。安倍新内閣は、硬直した官僚制度や停滞した経済に対して、規制をとりて民間の活力を導入し、「民間でできることは民間に」という小泉改革の精神をしっかりと受け継ぎ、民間の活力・地方の活力を生かした改革の総仕上げを行おうとしております。私も安倍内閣を支える一員として全力で取り組んで参ります。

憲法改正の論議や教育基本法の改正も視野に入れ、これからの日本に必要な改革には先送りすることなく、果敢に議論を進めて行きます。どうぞ皆様からも安倍内閣にご声援をお寄せ下さいますようお願いいたします。

2月に行われました日野市議会議員選挙で地元から西野正人市議会議員が誕生いたしました。今までたくし小川友二をお育て頂いたように西野正人君をお育てくださいますようお願いいたします。これからは道州制もふまえ、地方分権・地域主権の時代がやってきました。市政では西野市議を窓口として、国政の場では小川友二がしっかりと仕事をさせて頂き、皆様のご期待に応えられるよう日野の街づくりに全力で取り組んで参りますので今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

